

ギリシア神話 Greek Mythology……オリンポス12神と英雄たちの物語。ヨーロッパ文学・美術の源泉。

A 天地創造と神々の物語(『神統記』)

① 天地創造と巨神族の支配

天空神ウラノスは、息子の巨神族クロノスに倒される。
クロノスは、自分も息子に殺されるという予言を恐れ、
生まれてくる子どもたちを次々に食べる。

② ゼウスの勝利とオリンポス12神の支配

クロノスの末子雷神²は、父を倒して天空を治め、
³12神の主神となる。ゼウスの子どもには
予言と太陽の神⁴、知恵の女神アテナがいる。
ゼウスに誘拐されたフェニキアの王女エウロペは、クレタ島
へ渡ってミノス王を生んだ。



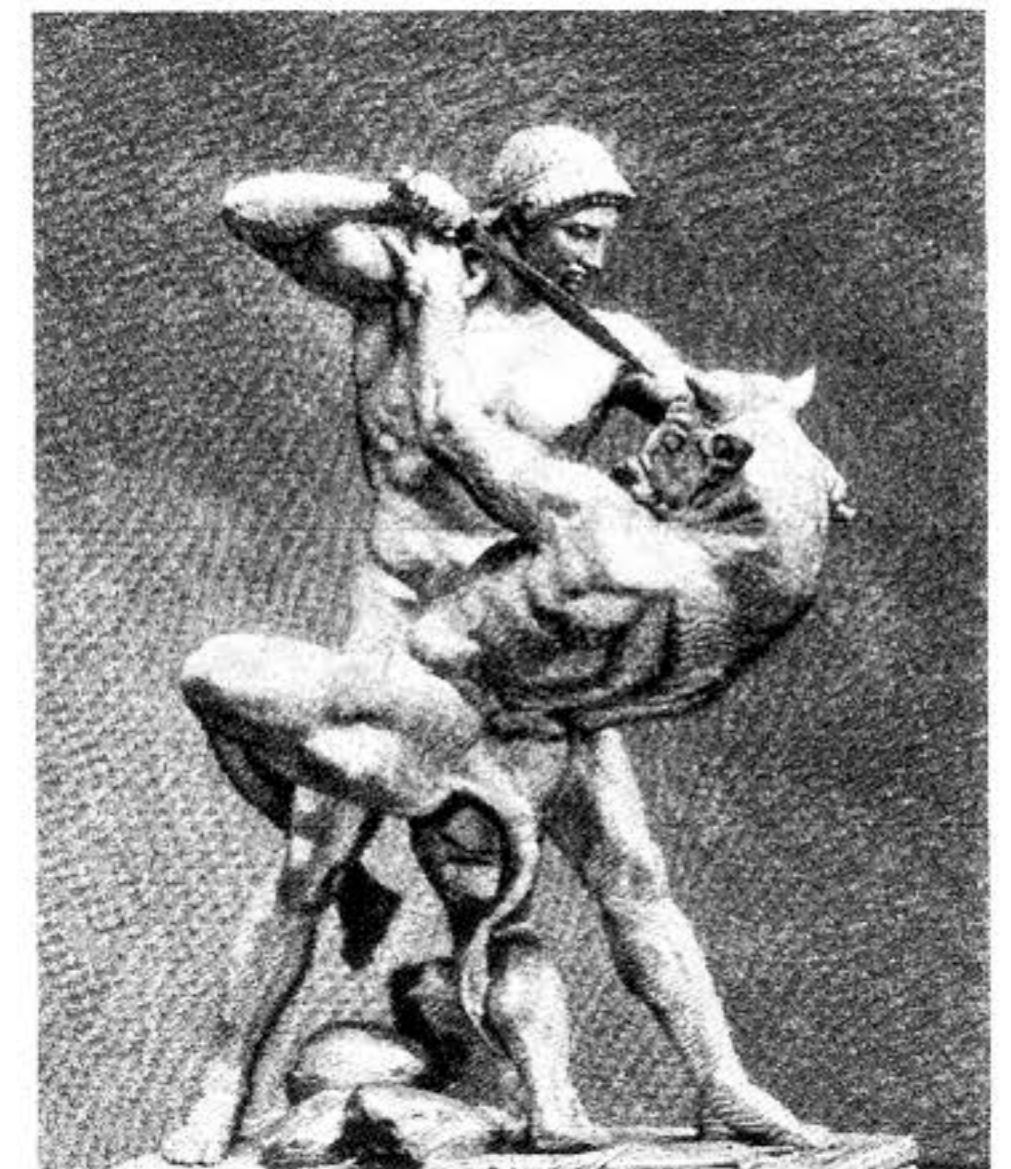
ゼウス



アポロン

③ 大洪水とギリシア人の誕生

人間の墮落を怒ったゼウスは、大洪水を起こす。デウカリオン
と妻だけは箱舟に乗って難を逃れ、息子ヘレンが生まれた。
ギリシア人はヘレンの子孫(⁵)であり、それ以外
の異民族(⁶)とは異なる。



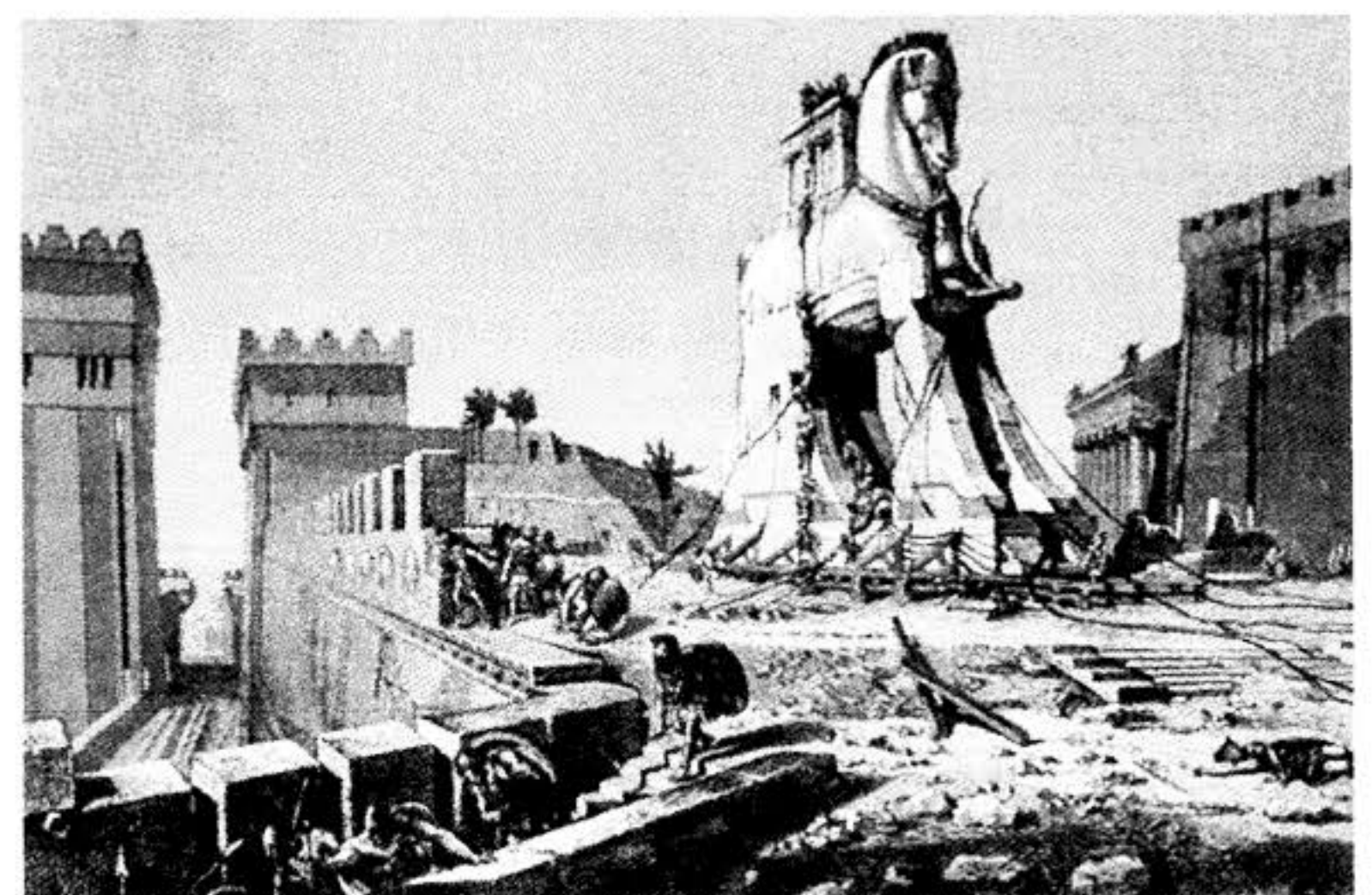
B 英雄たちの物語

④ ミノス王の迷宮と、怪物ミノタウロス

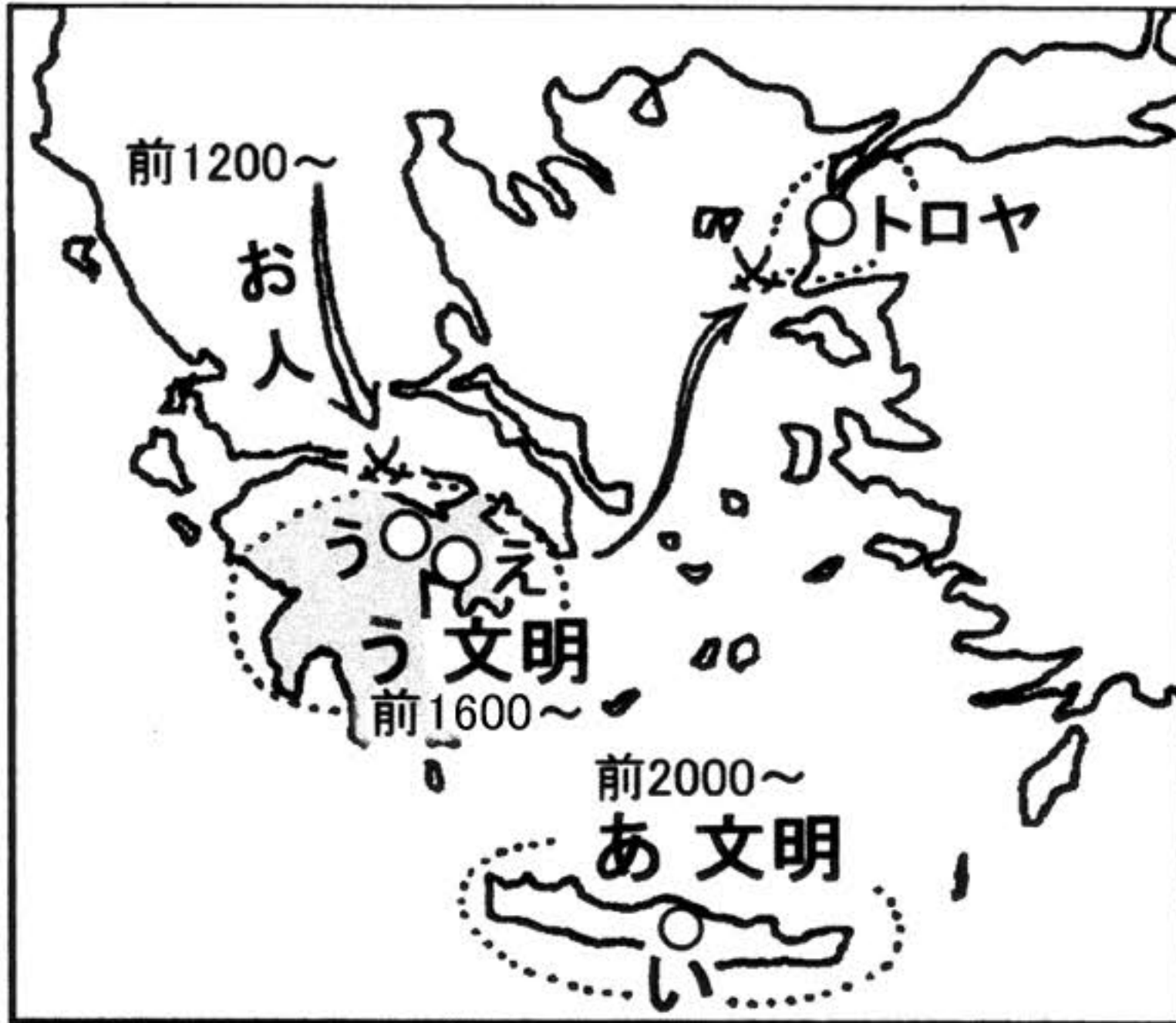
クレタ王ミノスの妃は雄牛に恋をし、怪物ミノタウロスを生む。
王はこれを恥じ、迷宮(ラビリントス)に怪物を隠す。やがて、
アテネの若者たちを怪物の生贄にえにすることを要求する。
アテネの王子テセウスは、志願してクレタへ渡り、ミノタウロス
を倒してアテネを救い、王となった。

⑤ トロヤ(トロイヤ)戦争 (⁷の叙事詩『イリアス』)

- ・トロヤの王子パリスが、スパルタを訪問。
スパルタ王妃ヘレネをさらって逃げる。
- ・スパルタ王は、兄のミケーネ王アガ멤ノン、
10万のアカシア軍(ギリシア軍)とともに
トロヤを攻める。戦いは10年に及ぶ。
- ・アカシアの勇者アキレウスは、パリスの兄
ヘクトールを倒す。アキレウス自身もパリス
に急所のかかとを射られて死ぬ。
- ・アカシア軍の知将オデュッセウスは、巨大
な木馬もくばの中に兵士を隠してトロヤ城内
に潜入させ、トロヤを落城させる。



古代ギリシア



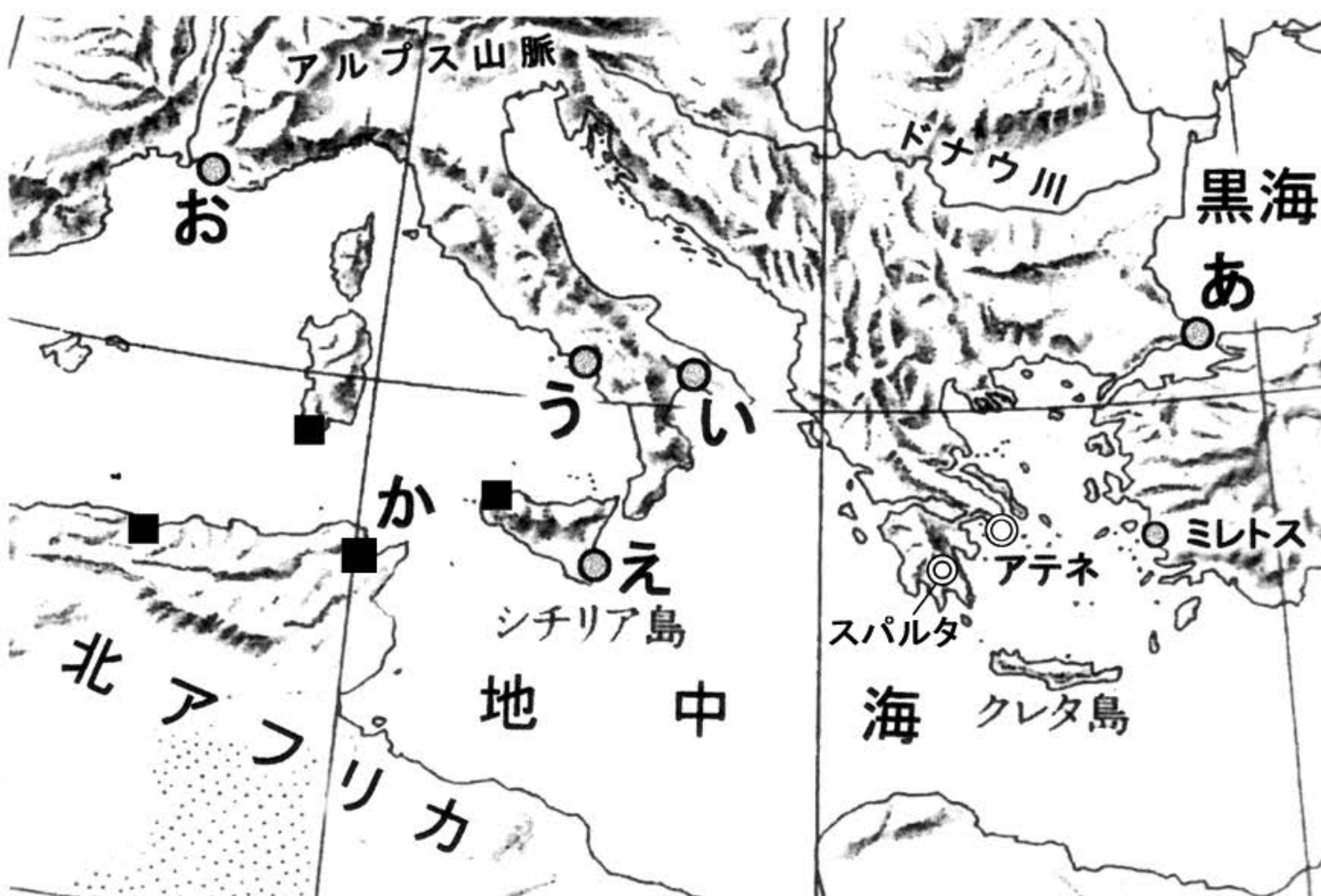
あ _____
 い _____
 う _____
 え ティリンス
 お _____

A オリンポス
 B デルフォイ
 C オリンピア

か _____
 き _____
 く _____
 け _____
 こ _____

(解答)

あ クレタ い クノッソス う ミケーネ
 お ドーリア か スパルタ
 き イオニア く アテネ
 け アイオリス こ テーベ



○ ギリシア人植民市

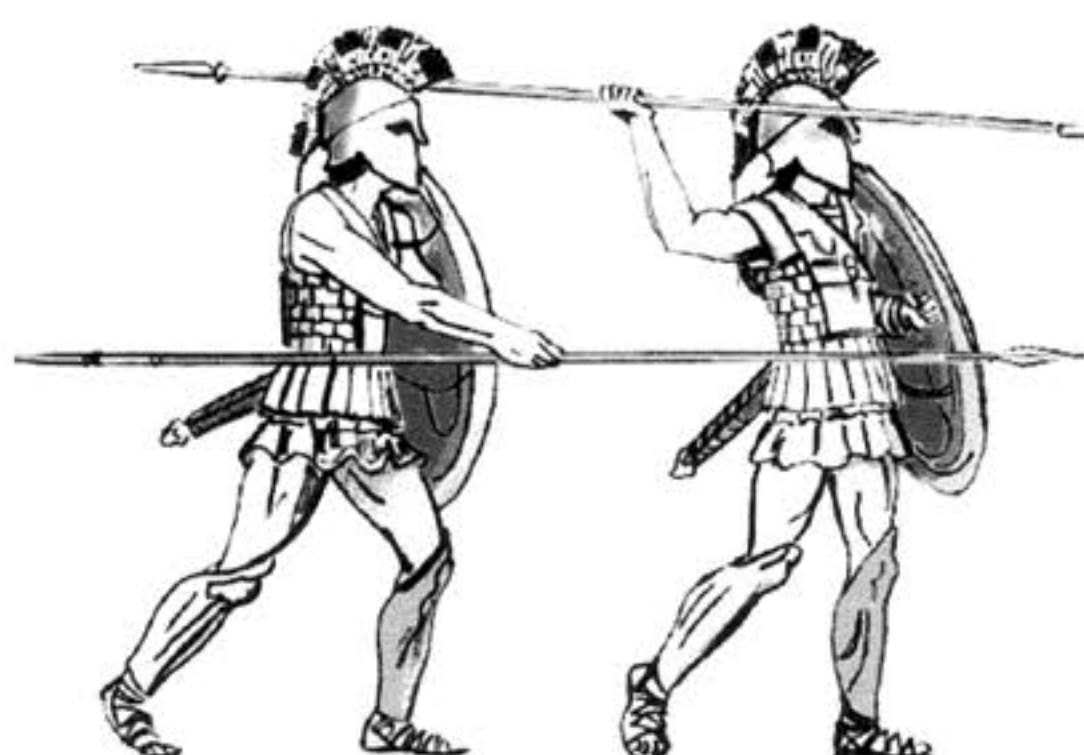
あ _____
 い _____
 う _____
 え _____
 お _____

■ フェニキア人植民市

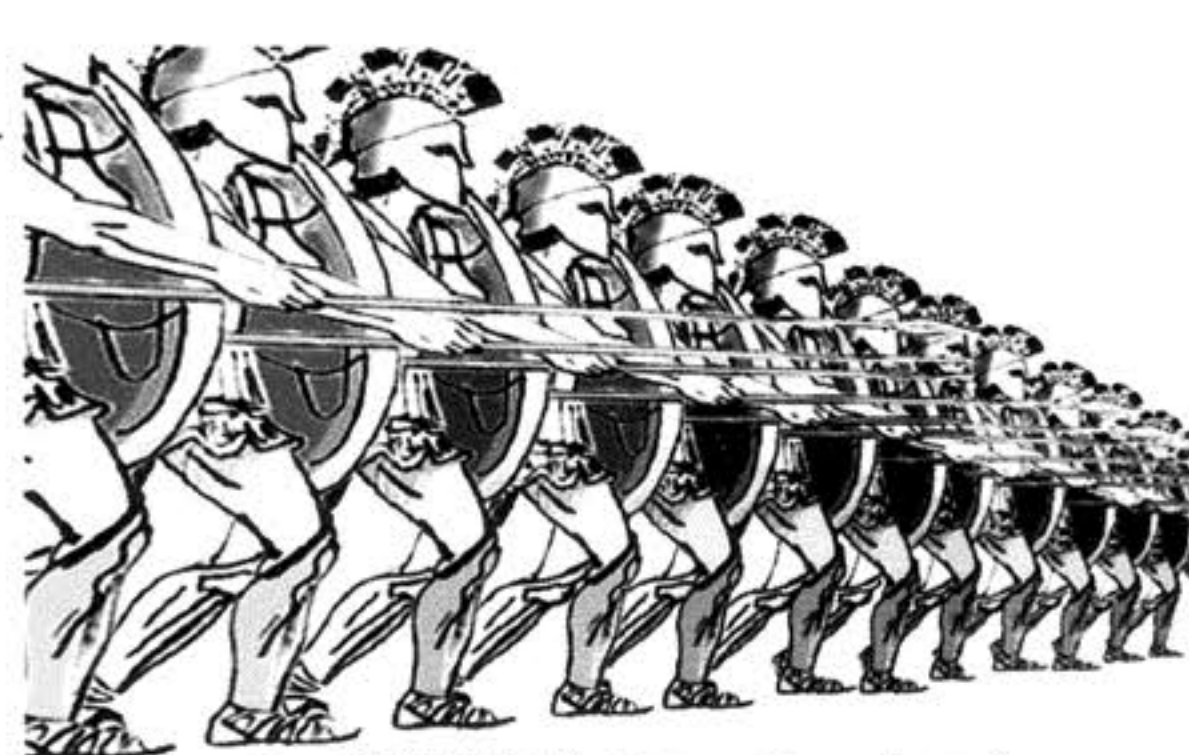
か _____

(解答) あ ビザンティオン

い タレントウム う ネアポリス
 え シラクサ お マッサリア
 か カルタゴ



▲ 重装歩兵



▲ 密集戦法(ファランクス)



▲ オリーブ

古代ギリシア①

- 1 クレタ(ミノス)
- 2 クノッソス
- 3 エヴァンズ
- 4 ミケーネ
- 5 アカイア
- 6 シュリーマン
- 7 トロヤ
- 8 ギリシア
- 9 ヴェントリス
- 10 ドーリア
- 11 スパルタ
- 12 リュクルゴス
- 13 ペリオイコイ
- 14 ヘイロータイ
(ヘロット)
- 15 アイオリス
- 16 イオニア
- 17 集住 18 アゴラ
- 19 バルバロイ
- 20 ホメロス

古代ギリシア②

- 1 イオニア
- 2 アッティカ
- 3 リディア 4 歩兵
- 5 ドラコン
- 6 ソロン
- 7 財産 8 さいむ 債務
- 9 ペイシストラトス
- 10 クレイステネス
- 11 陶片追放
- 12 ペルシア
- 13 ダレイオス1世
- 14 マラトン

ヘレニズム

- 15 サラミス
- 16 テミストクレス
- 17 無産市民
- 18 プラタイア
- 19 ヘロドトス
- 20 ペリクレス
- 21 民会 22 抽選
- 23 デロス
- 24 ペロポネソス
- 25 トウキディデス
- 26 衆愚
- 27 デマゴーゴス
- 28 ソフィスト
- 29 ソクラテス
- 1 テーベ
- 2 マケドニア
- 3 フィリッポス2世
- 4 デモステネス
- 5 カイロネイア

ヘレニズム3国

- 6 コリントス(ヘラス)
- 7 アレクサンドロス
- 8 イッソス
- 9 アレクサンドリア
- 10 アルベラ
(ガウガメラ)
- 11 ダレイオス3世
- 12 インダス
- 13 ディアドコイ
- 14 ヘレニズム
- 15 コイナー
- 16 アンティゴノス
- 17 プトレマイオス
- 18 ムセイオン
- 19 セレウコス
- 20 バクトリア
- 21 パルティア



▲ アレクサンドロスの東方遠征とヘレニズム3国

古代ギリシア①

☆エーゲ文明：ギリシア青銅器時代。

前20c-¹ (ミノス) 文明

- ・系統不明の民族。海洋交易で繁栄。
- ・首都² の“迷宮”を英人³ が発掘(1900)。
- ・絵文字⇨線文字A (未解読)。

前16c-⁴ 文明

- ・⁵ 人=ギリシア人第1波。
- ・ペロポネソス半島に城塞遺跡を残す。
(ミケーネ・ティリンス・ピュロスなど)
- ・独人⁶ が発掘(1870s)
- ⇨伝説の⁷ 戦争の存在を証明。
- ・線文字Bで⁸ 語を表記。
- ⇨英人⁹ が解読。

古
バ
ビ
ロ
ニ
ア

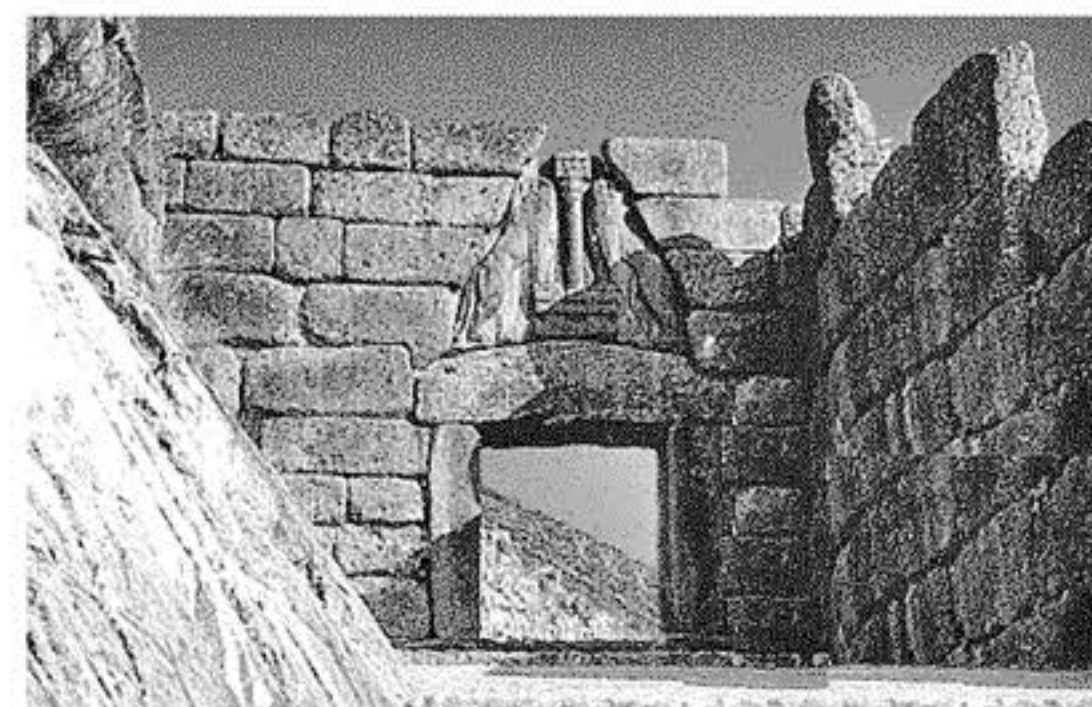
ヒ
ツ
タ
イ
ト
王
国



▲ クノッソス宮殿



▲ 線文字A



▲ ミケーネの獅子門

前12c- 鉄器時代：¹⁰ 人=ギリシア人第2波が侵入、ミケーネ文明を破壊。

¹¹ (ラケダイモン)

- ・ドーリア人がラコニア地方に建設。
- ・¹² の立法(軍国主義)。
- (¹³ :ドーリア人の商工業者)
- (¹⁴ :アカイア人の農業奴隷)

⇨アカイア人の東方移住。方言の形成。

- (¹⁵ 人：小アジア北西岸へ。
- ¹⁶ 人：小アジア西岸へ。

前8c- 大植民時代。

- ・地中海、黒海沿岸に植民市を建設。
- ²⁴ (イスタンブル)
- ²⁵ (ターラント)
- ²⁶ (ナポリ)
- ²⁷ (マルセイユ)

前8c ポリス(都市国家)の成立。

⇨軍事拠点への¹⁷ (シノイクスモス)

くじ引きで私有地(クレーロス)を分配。

⇨城山(アクロポリス)と広場(¹⁸)

☆ギリシア人は異民族(¹⁹)に対し、

自らをヘレネスと称して、民族的一体感を保つ。

- ・²⁰ のトロヤ戦争叙事詩『イリアス』
- ・²¹ 12神への信仰。
- ・祭礼の際、近隣ポリスが協力しあう隣保同盟。
(²² の神託：太陽神アポロンのお告げ。
- ・²³ 競技：主神ゼウスを讃える祭典。



▲ アテネのアクロポリス

古代ギリシア②

☆アテネ：¹ _____ 人が² _____ 地方に集住、建国。守護神は女神アテナ。

前7c- 貴族政治：貴族＝重装騎兵が執政官(アルゴン)、貴族会議(アルパクス会議)を独占。

- ⇨ ³ _____ 王国から貨幣が伝来。ワイン輸出など商工業が発達。
- ⇨ 富裕平民は重装⁴ _____ として従軍、参政権を要求(身分闘争)
- ⇨ 貨幣経済の進展で、土地を失う農民(無産市民)も現れる。

前620-⁵ _____ の立法：最初の成文法。貴族の慣習法を平民にも公開。

前594-⁶ _____ の改革：⁷ _____ 政治、負債の帳消し、⁸ _____ 奴隷の禁止。

⇨ 富裕平民の政治参加を承認。土地問題は解決されず、無産市民の不満が残る。

前561-⁹ _____ の僭主政治：無産市民を扇動し、富裕市民を追放。

⇨ 土地の分配、植民市建設で支持され、独裁権⇨子のヒッピアスは暴君化。

前508-¹⁰ _____ の民主政治：¹¹ _____ (オストラキスモス)で僭主を防止。

⇨ 血統による4部族制を廃止。居住区による10部族制を定め、貴族制度を解体。

前500-前449 ¹² _____ 戦争：アケメネス朝の¹³ _____ がギリシアへ侵攻。

前500 ¹ _____ 植民市の反乱：ペルシア軍がミレトスを破壊。

前490 ¹⁴ _____ の戦い：ペルシア軍の上陸をアテネが撃退。

前480 テルモピレーの戦い：スパルタ軍が全滅⇨ペルシア軍、アテネを占領。

前480 ¹⁵ _____ の海戦：アテネの将軍¹⁶ _____ が三段櫓船を指揮。

⇨ ペルシア王クセルクセスの海軍を破る。船の漕ぎ手として¹⁷ _____ が活躍。

前479 ¹⁸ _____ の戦いでペルシア軍敗退。(¹⁹ _____ 『歴史』に記録)

☆アテネの全盛：将軍²⁰ _____ が指導。“名は民主主義だが実は一人の支配”

・²¹ _____ : 18歳以上の全市民が参加。貴族会議に代わる最高議決機関となる。

(前451 市民権法：両親ともにアテネ出生の者に限る。女性・奴隷・外国人^{メイコイ}を排除)

・将軍を除くすべての官職を選挙制から²² _____ 制に。

☆アテネの奴隷制：人口の3分の1。家内奴隷のほか、ラウレイオン銀山で酷使。

☆²³ _____ 同盟：アテネ率いる軍事同盟。加盟国に貢納を義務づけ、海軍を維持。

⇨ アテネが同盟資金を私物化し、事実上の“アテネ帝国”に。加盟国の不満高まる。

前431-前404 ²⁴ _____ 戦争：スパルタとその同盟国が、アテネ支配に反抗。

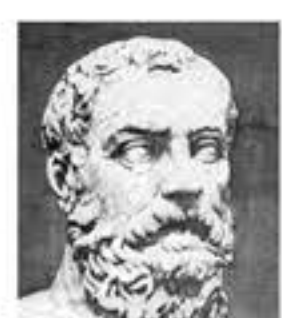
⇨ スパルタ軍がアテネを包囲。アテネ敗北。(²⁵ _____ 『歴史』に記録)

☆²⁶ _____ 政治：戦争中の民会は扇動政治家(²⁷ _____)に支配される。

⇨ 弁論術教師(²⁸ _____)の活躍⇨哲学者²⁹ _____ がこれを批判、刑死。

アテネの民主化

① ソロンの改革(前594)



ソロン



- ①財産政治で富裕層に参政権を拡大。
- ②債務帳消し、債務奴隷を禁止。



② ペイシストラトスの僭主政治



ペイストラトス



息子ヒッピアスが暴君化。
⇒クレイステネスに倒される。

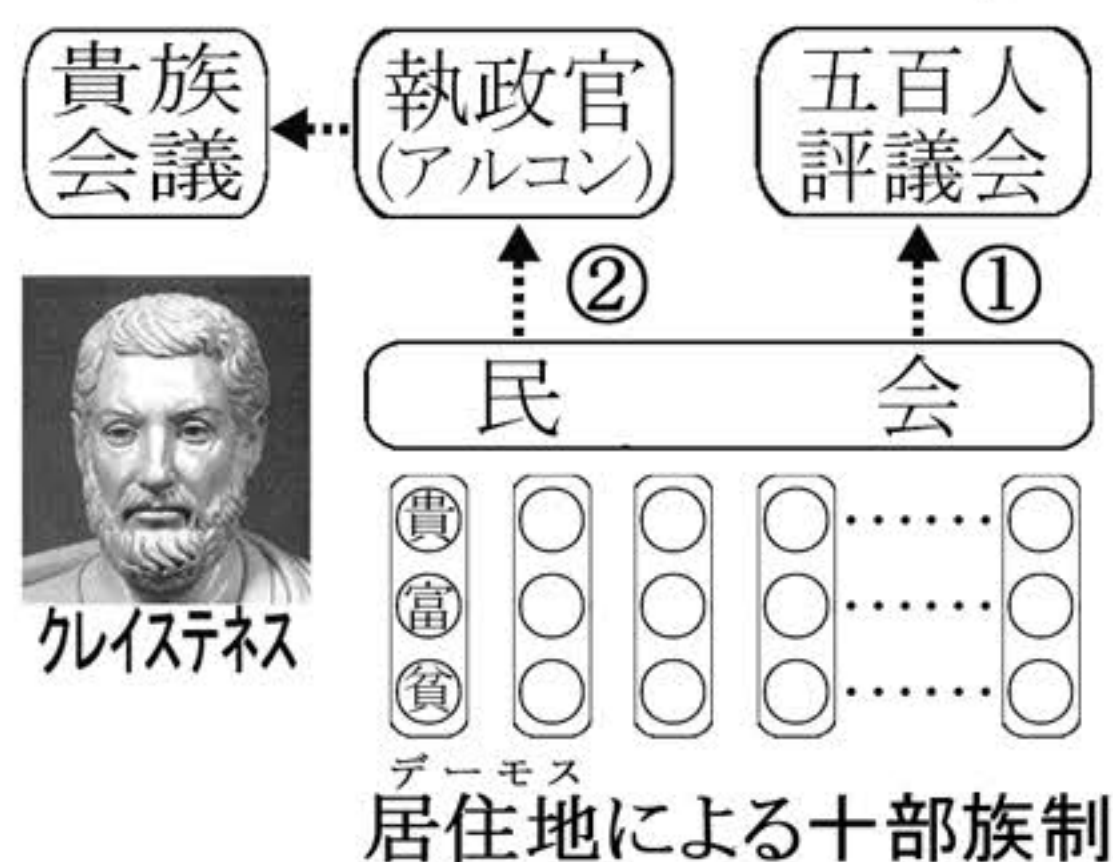


▲ ペイシストラトスのアテネ入城



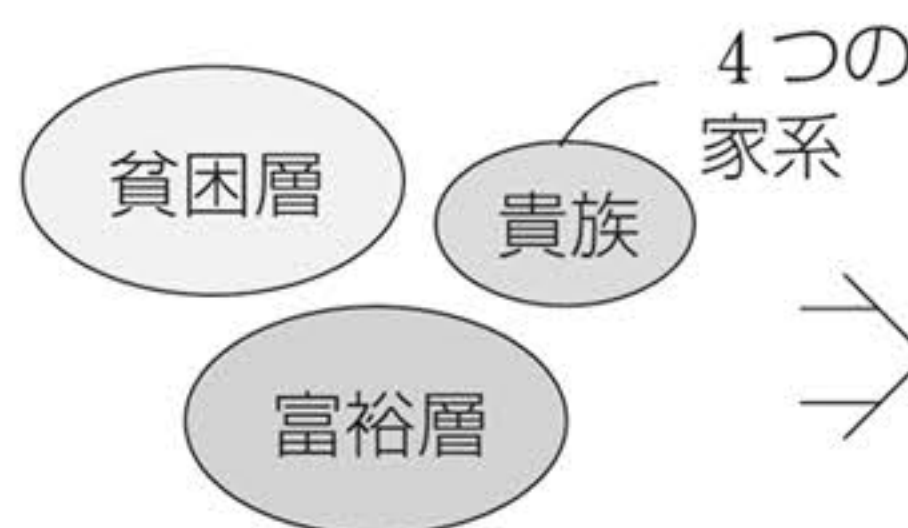
▲ テトラドラクマ銀貨

③ クレイステネスの改革(前508)

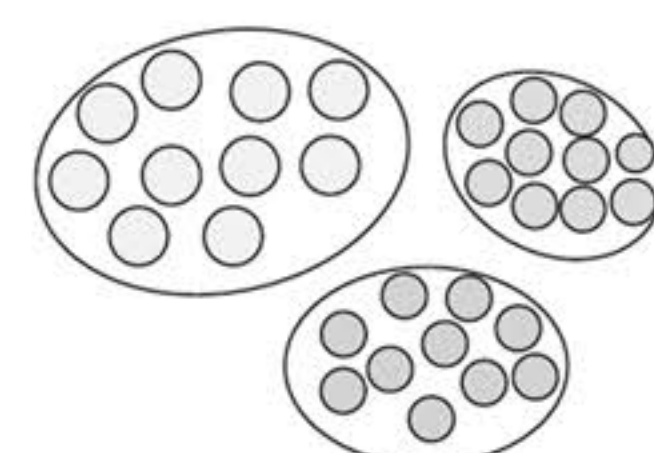


- ①各部族50人の代表が法案を先議。
- ②官職を選挙および解職(陶片追放)

▼ 4部族制



▼ 10部族制



各グループを居住地で10個に分ける



▲ 陶片(オストラコン)

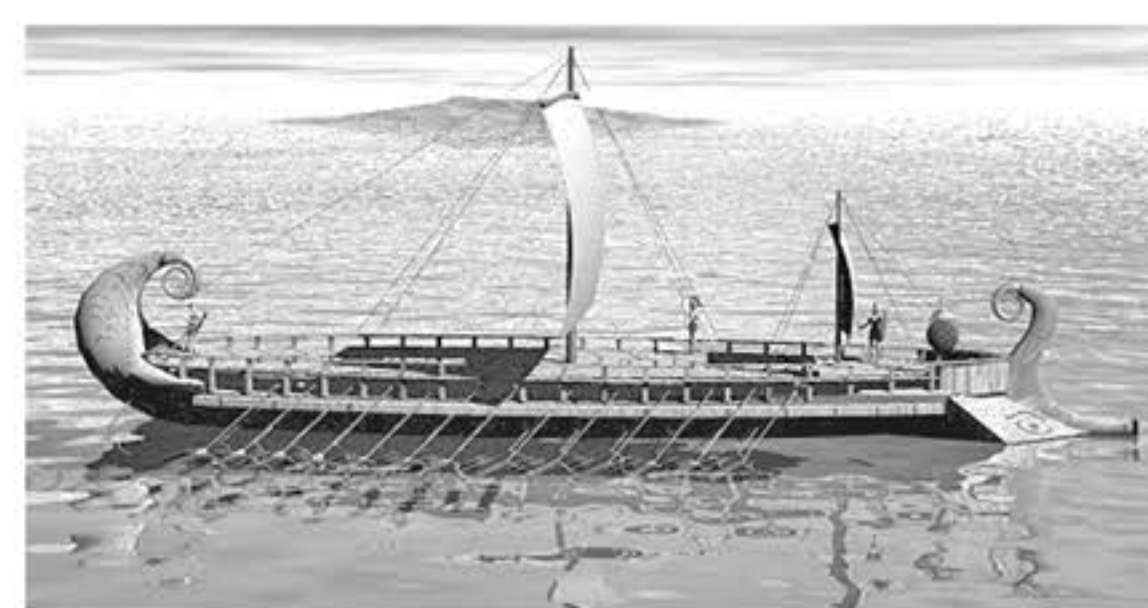
④ ペリクレスの改革(前462-)



ペリクレス



- ①買収可能な選挙を廃止し、無産市民でも選ばれる抽選制に。
- ②従来通り選挙により、有力者を選出。
⇒ペリクレスが10年間連続当選。
「名は民主主義、実は一人の支配」
⇒ペロポネソス戦争中、ペリクレスが没し、扇動政治家が民会を左右(衆愚政治)。



▲ 三段櫂船



▲ 演説するペリクレス

ヘレニズム

前4c ポリス社会の崩壊：ポリス間の戦争で市民は土地を失う。市民兵から傭兵制へ。

☆¹ _____：アイオリス人のポリス。指導者エパメイノンダスがスパルタに反抗。

前371 レウクトラの戦い：スパルタを破り、以後10年間、ギリシアの覇権を握る。

☆² _____王国：ギリシア北方の王国。ポリスの衰退に乗じて台頭。

・³ _____：マケドニア王（前359-）テーベの戦法を学び、南下を始める。

⇒アテネの指導者⁴ _____は、マケドニアに対抗するためテーベと結ぶ。

前338 ⁵ _____の戦い：マケドニアがテーベ・アテネ連合軍を破る。

⇒⁶ _____同盟結成：マケドニア率いる全ポリスの軍事同盟（スパルタを除く）

・⁷ _____大王：フィリッポス2世の子。父の暗殺で即位（前336）

前334- 東方遠征：アケメネス朝ペルシアへ侵攻⇒前334 グラニコス川の戦い。

前333 ⁸ _____の戦い⇒ナイル河口に⁹ _____市を建設。

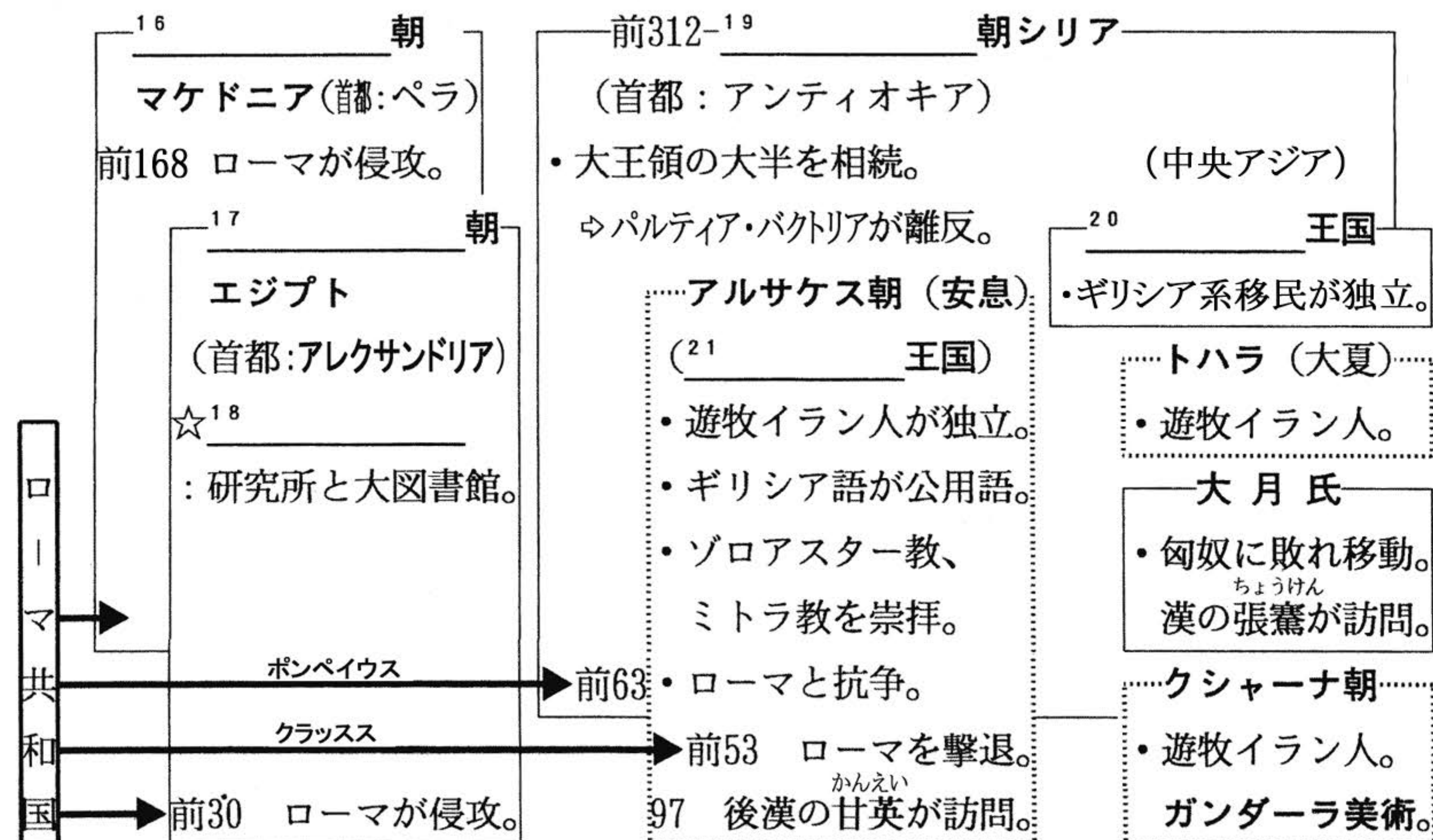
前331 ¹⁰ _____の戦い⇒¹¹ _____暗殺、アケメネス朝滅亡（前330）

⇒バクトリア征服⇒¹² _____川を南下⇒バビロンへ帰還。翌年、急死（前323）

前323-¹³ _____（後継者）の抗争：イプソスの戦い（前301）で3国分立。

☆¹⁴ _____時代：東方遠征からプトレマイオス朝滅亡（前30）までの 300年間。

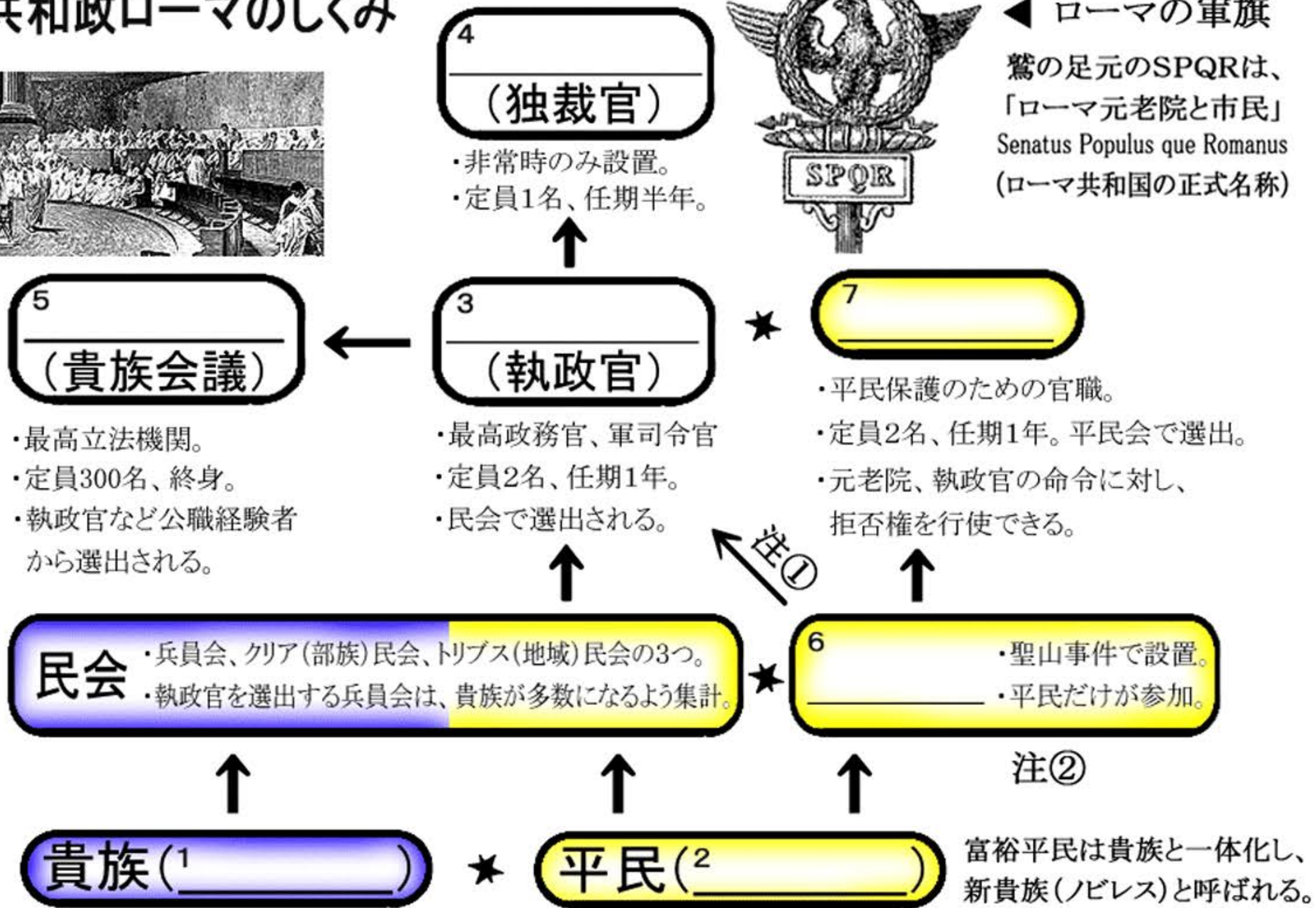
⇒オリエント的専制政治とギリシア文化（共通語¹⁵ _____）との融合。



共和政ローマのしくみ



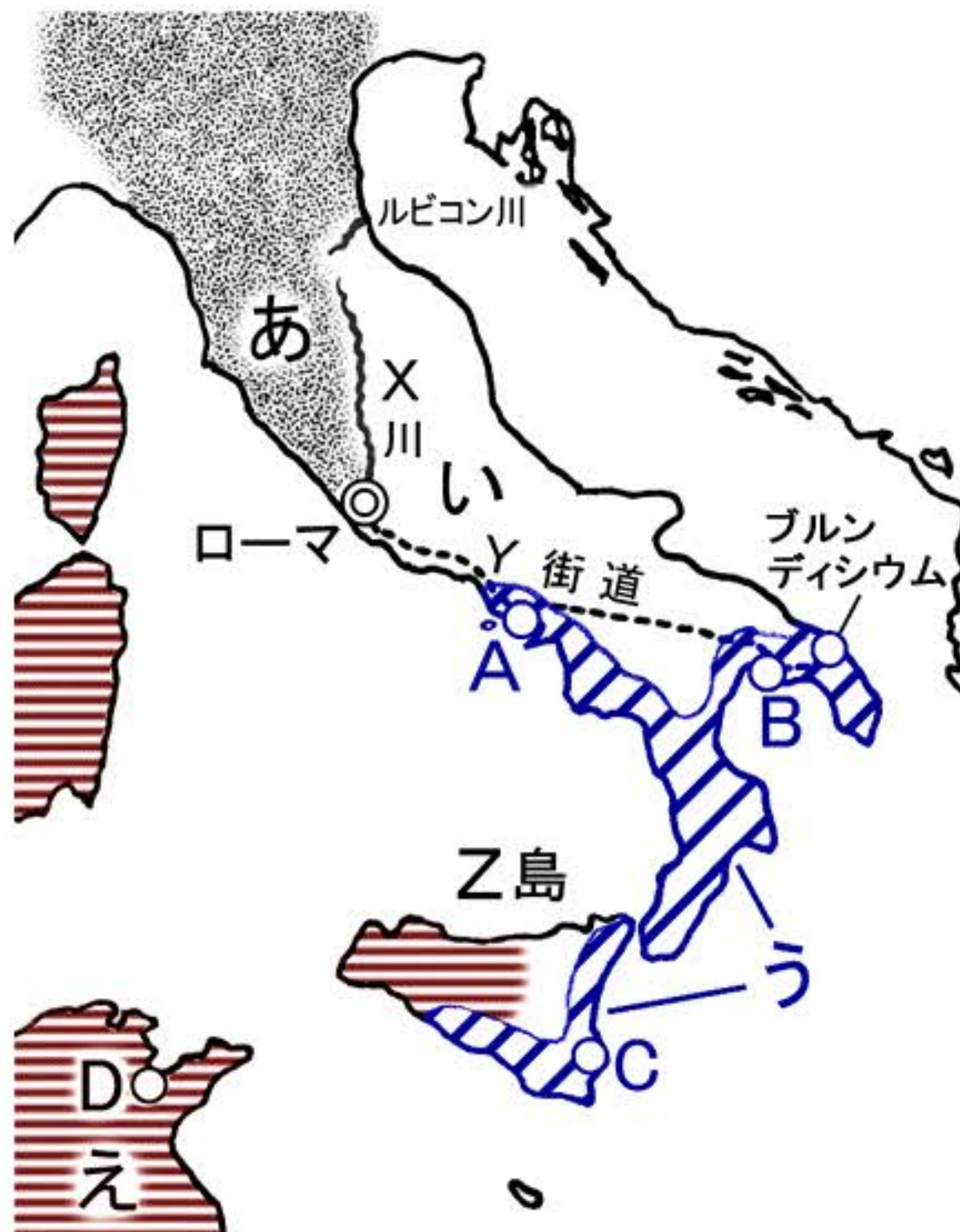
◀ ローマの軍旗
 鷲の足元のSPQRは、
 「ローマ元老院と市民」
 Senatus Populus que Romanus
 (ローマ共和国の正式名称)



注① 8 法(前367)により、平民1名を執政官に選出。
 注② 9 法(前287)により、平民会に立法権⇒元老院と対等に。

- 1 パトリキ 2 プレブス 3 コンスル 4 ディクタトル 5 元老院
 6 平民会 7 護民官 8 リキニウス・セクスティウス 9 ホルテンシウス

ローマのイタリア半島統一



あ _____ 人
 い _____ 人
 う _____ 人
 え _____ 人
 A _____
 B _____
 C _____
 D _____
 X _____ 川
 Y _____ 街道
 Z _____ 島

あ エトルリア い ラテン う ギリシア え フェニキア
 A ネアポリス B タレントウム D シラクサ D カルタゴ
 X ティベル Y アッピア Z シチリア

古代ローマ名言集

- ・(第3回ポエニ戦争、カルタゴ陥落時に)
 わが胸を占めるものは勝者の喜びではない。いつかわがローマも、これと同じ時を迎えるであろうという哀愁なのだ。
 (スキピオ=エミリアヌス)
- ・(ポエニ戦争後、中小農民の没落を見て)
 イタリアの野に草を食む野獣さえ、自分の寝ぐらがあるのに、イタリアのために戦って斃れる人々は、家もなくさまよっている。
 (ティベリウス=グラックス)
- ・アレクサンドロスが世界を征服した歳に、私はまだ何もしていない。 (カエサル)
- ・(ルビコン渡河を命令したとき)
 さいは投げられた。 (カエサル)
- ・(暗殺される時、ブルートゥスを見て)
 息子よ、お前もか。 (カエサル)

共和政ローマ①

- 1 ラテン
- 2 ティベル
- 3 エトルリア
- 4 パトリキ
- 5 元老院
- 6 コンスル
- 7 ディクタトル
- 8 プレブス
- 9 平民 10 護民
- 11 十二表法
- 12 リキニウス
・セクスティウス
- 13 ホルテンシウス
- 14 ノビレス
- 15 アッピア
- 16 ギリシア
- 17 同盟市
- 18 タレントウム
- 19 ポエニ
- 20 カルタゴ
- 21 シチリア
- 22 属州
- 23 ハンニバル
- 24 ザマ
- 25 スキピオ
- 26 アンティゴノス
- 27 ポリビオス
- 28 無産市民

29 徴税

- 30 ラティフンディア
- 31 グラックス兄弟

共和政ローマ②

- 1 ^{ばっぞく} 閥族 2 平民
- 3 マリウス
- 4 スラ
- 5 同盟市
- 6 ローマ市民権
- 7 クラッスス
- 8 スパルタクス
- 9 パルティア
- 10 ポンペイウス
- 11 セレウコス
- 12 カエサル
- 13 ガリア
- 14 クレオパトラ
- 15 ユリウス
- 16 ブルートゥス
- 17 オクタウィアヌス
- 18 アントニウス
- 19 レピドゥス
- 20 アクティウム
- 21 プトレマイオス
- 22 プリンキパトゥス
- 23 プリンケプス
- 24 共和
- 25 アウグストゥス

帝政ローマ

- 1 アウグストゥス
- 2 パックス=ローマナ
- 3 ライン
- 4 ネロ
- 5 五賢帝
- 6 トラヤヌス
- 7 ダキア
- 8 ハドリアヌス
- 9 ブリタニア
- 10 マルクス=アウレリウス
=アントニヌス
- 11 コロナートゥス
- 12 コロヌス
- 13 ^{ようへい} 傭兵
- 14 カラカラ
- 15 ローマ市民権
- 16 ^{ばんみんほう} 万民法
- 17 軍人皇帝
- 18 ササン
- 19 ドミナートゥス
- 20 ディオクレティアヌス

※ラテン語にはUとVの区別がない。Octavianusは「オクタウィアヌス」でも「オクタヴィアヌス」でも可。

共和政ローマ①

前753 印欧系イタリア人の一派¹ _____ 人が² _____ 河畔にローマ市を建設。

前509 ³ _____ 人の王を追放⇨ラテン人貴族（⁴ _____）による共和政。

⇨⁵ _____（貴族会議）、⁶ _____（執政官）、⁷ _____（独裁官）。

平民（⁸ _____）との身分闘争

前494 聖山事件：平民のローマ市退去。

⇨⁹ _____ 会・¹⁰ _____ 官設置。

前450 ¹¹ _____：慣習法を成文化。

前367 ¹² _____ 法

①貴族の大土地所有を制限。

②⁶ _____ 1名を平民から選出。

前287 ¹³ _____ 法

：⁹ _____ 会の立法権を承認。

⇨新貴族（¹⁴ _____）の形成。

ローマのイタリア半島統一

エトルリア人、ケルト人、ラテン人と抗争。

前290 サムニウム戦争で中部イタリア征服。

⇨¹⁵ _____ 街道建設：最初の国道。

⇨半島南部の¹⁶ _____ 人諸都市を征服。

☆分割統治：征服した都市の団結防止。

・植民市：ローマ人が入植。完全市民権。

・自治市：参政権以外の市民権と軍役。

・¹⁷ _____：市民権なし。軍役のみ。

前272 ¹⁸ _____ 占領：イタリア半島統一。

前264-前146 ¹⁹ _____ 戦争：フェニキア植民市²⁰ _____ との西地中海争奪戦。

(経過)ローマが²¹ _____ 島を占領：最初の²² _____ にする。

前216 カンネーの戦い：カルタゴの²³ _____ 将軍がローマ軍を破る。

前202 ²⁴ _____ の戦い：ローマの²⁵ _____ 将軍がカルタゴ軍を破る。

⇨マケドニア戦争：ローマが、カルタゴと結んだ²⁶ _____ 朝を滅ぼす。

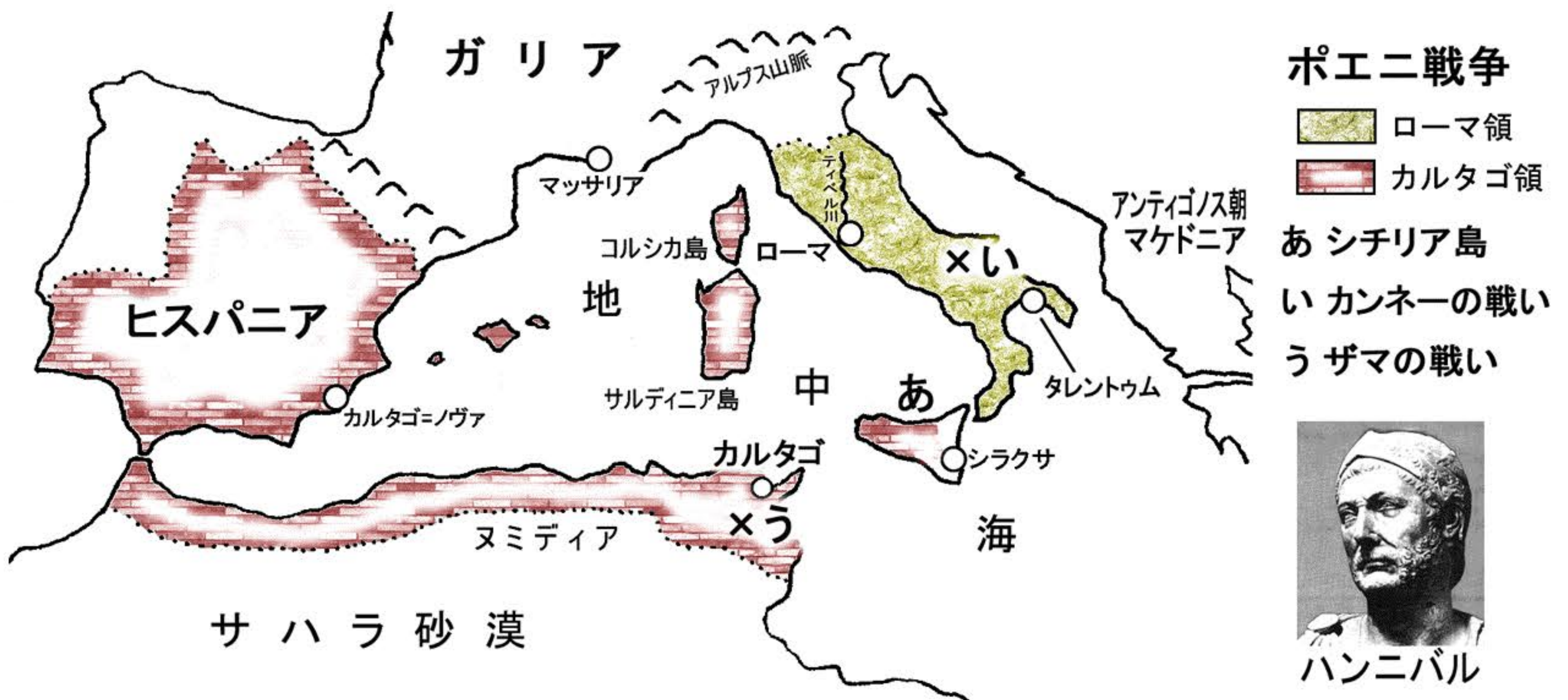
前146 カルタゴ滅亡（⇨ギリシア人史家²⁷ _____ 『歴史』に記録）

(結果)①属州の安い穀物が流入⇨中小農民（重装歩兵）が、²⁸ _____ へと没落。

②属州総督(貴族)や²⁹ _____ ^{うけおい} 請負人(騎士=大商人)が属州経営で莫大な利益。

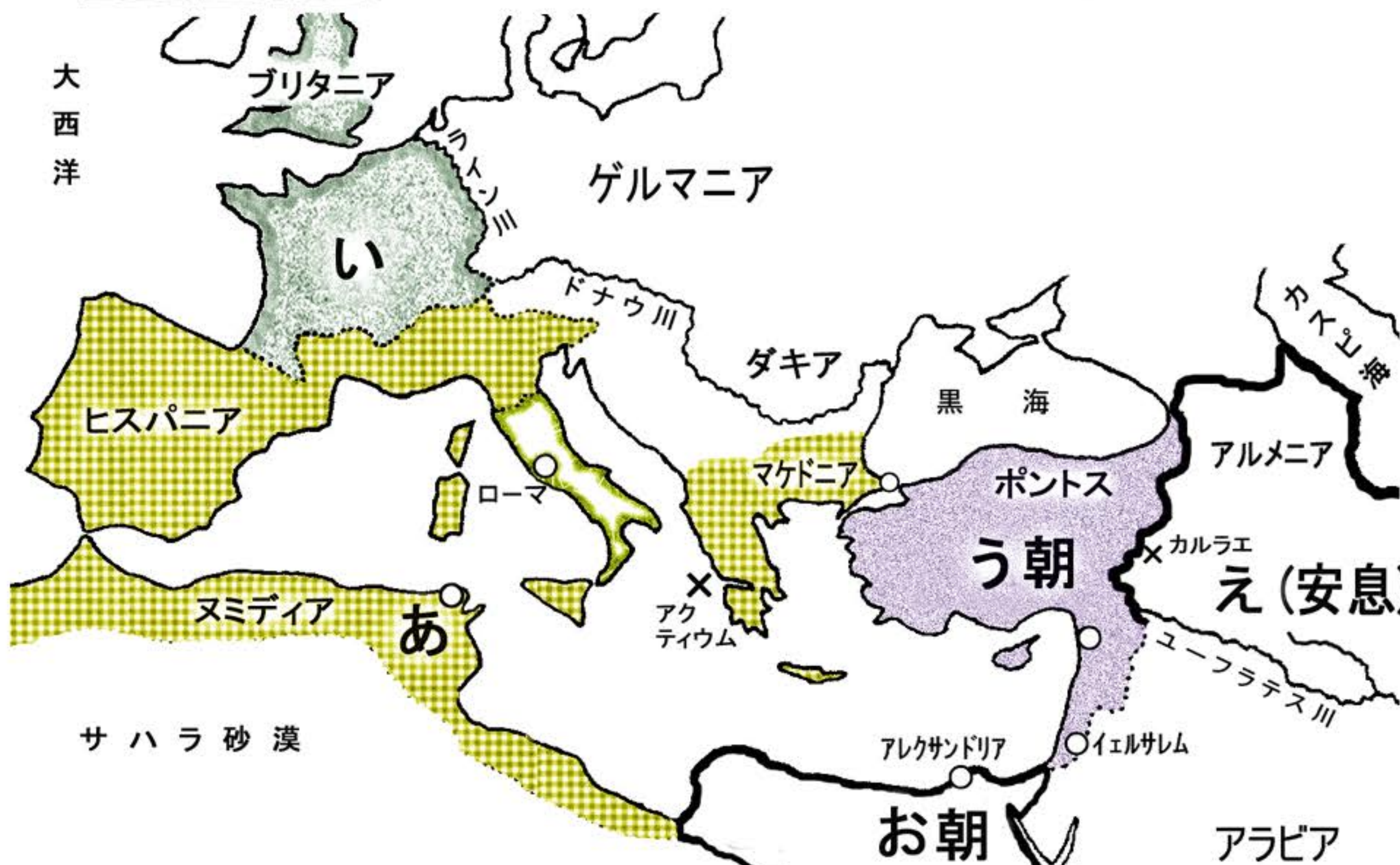
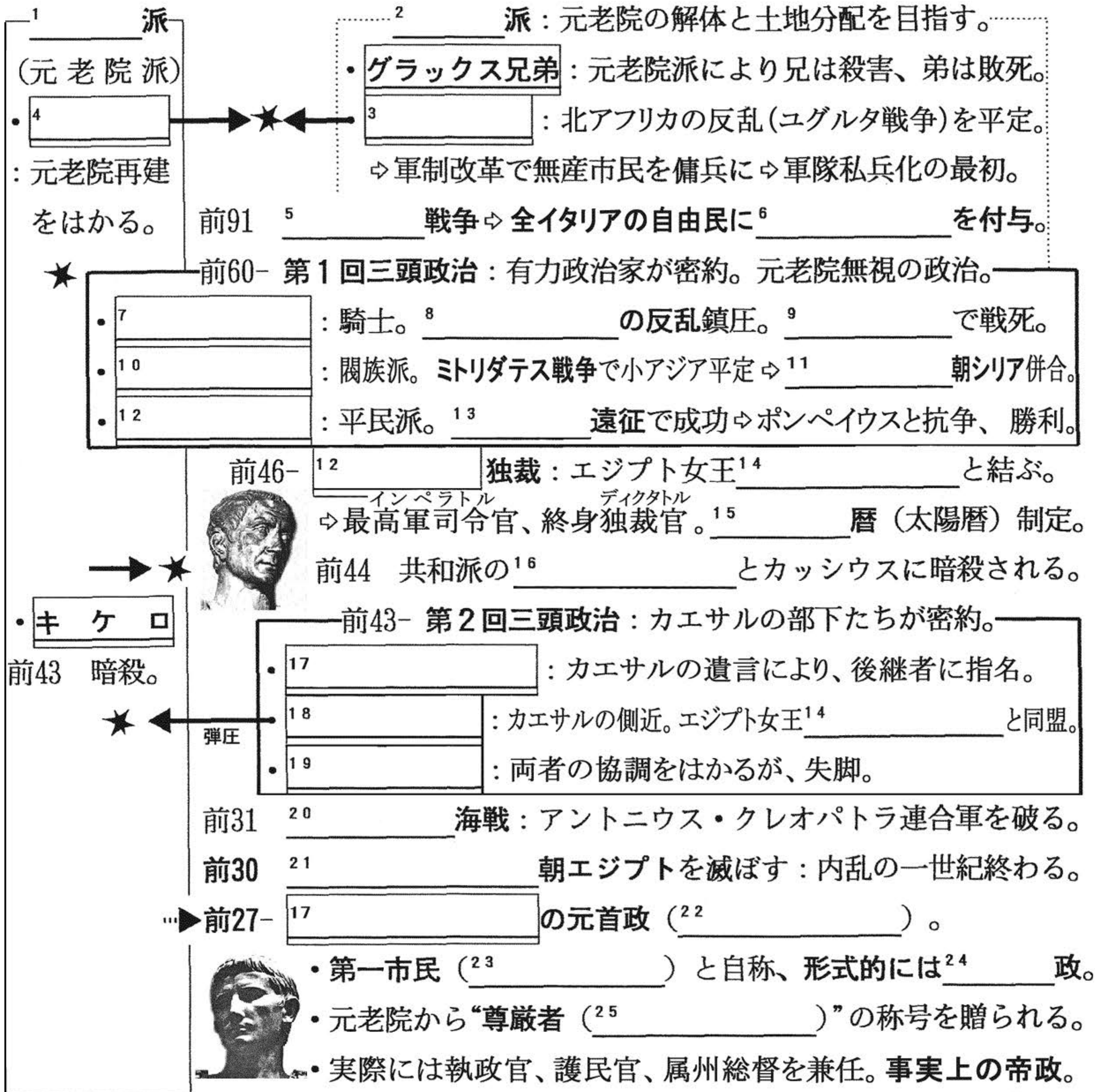
⇨奴隷制大農園（³⁰ _____）が出現⇨前135 ²¹ _____ の奴隷反乱。

前133-³¹ _____ の改革：大土地所有制限、自作農再建計画⇨貴族の抵抗。



共和政ローマ②

前1c 内乱の一世紀：有力政治家が“パンと見せ物”で無産市民を私兵とし武力抗争。



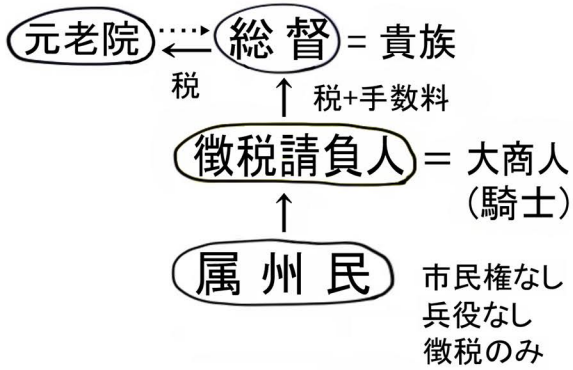
ローマ共和国の領土拡大

- 前3世紀 イタリア半島統一。
- 前2世紀 ポエニ戦争で征服。
- 前1世紀 ポンペイウスが征服。
- 前1世紀 カエサルが征服。

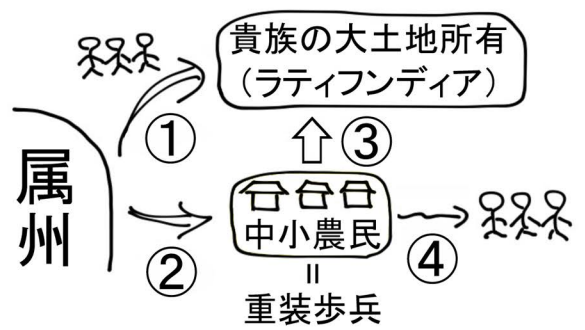
(地図解答)

あ カルタゴ い ガリア
う セレウコス え パルティア
お プトレマイオス

ローマの属州支配



ポエニ戦争後のローマ社会



- ① 属州からの利益、奴隷(捕虜)
② 安価な穀物 ③ 土地売却
④ 無産市民に転落

古代ローマの土地制度

前2c- 木工二戦争期

後1-2c

パクス=ロマーナ期

- ・ 奴隷(捕虜)が不足
⇒ 奴隷解放が進む

- ・属州が
経済的に自立

3c 軍人皇帝時代

- ・小作人()
を使役
- ・自給用_____を栽培

穀物 (商業) ワイン
オリーブ油

属州

- ・ _____ を使役
- ・ _____ を栽培
(ぶどう・オリーブ)

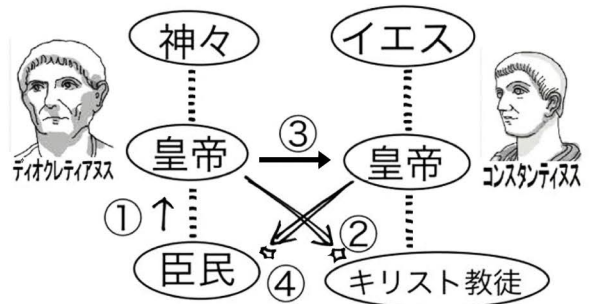
穀物 (商業) ワイン
オリーブ油

属州

ローマ市民権の拡大

- ① ローマ市のみ
- ② 自治市、植民市
- ③ 南伊の同盟市
(前1c 同盟市戦争)
- ④ 属州民を傭兵化
⇒退役後にローマ市民権
- ⑤ 属州出身の軍人が皇帝に
(セウェルス、カラカラ)
- ⑥ カラカラ帝の勅令
(212 アントニヌス勅令)
⇒軍人皇帝時代

専制君主政(ドミナトウス)



- ① 皇帝崇拜
- ② ディオクレティアヌス帝の迫害
- ③ コンスタンティヌス帝が
 - ・ ミラノ勅令(313)でキリスト教公認
 - ・ コンスタンティノーブル遷都
- ④ テオドシウス帝がキリスト教国教化
⇒異教を禁止(392)

問 ポエニ戦争後のローマ社会の変化について、以下の語句を用いて90字以内。
穀物 奴隷 無産市民

問 ローマにおける大土地所有制度の変遷について、以下の語句を用いて、90字以内で説明しなさい。

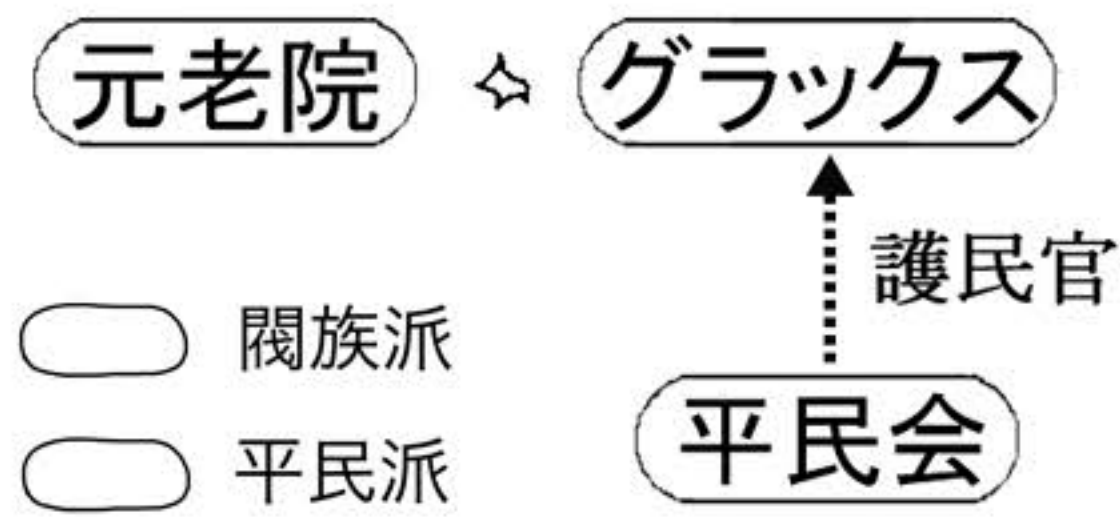
奴隷 コロヌス 商品作物

問 古代ローマにおける市民権の拡大について、以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。

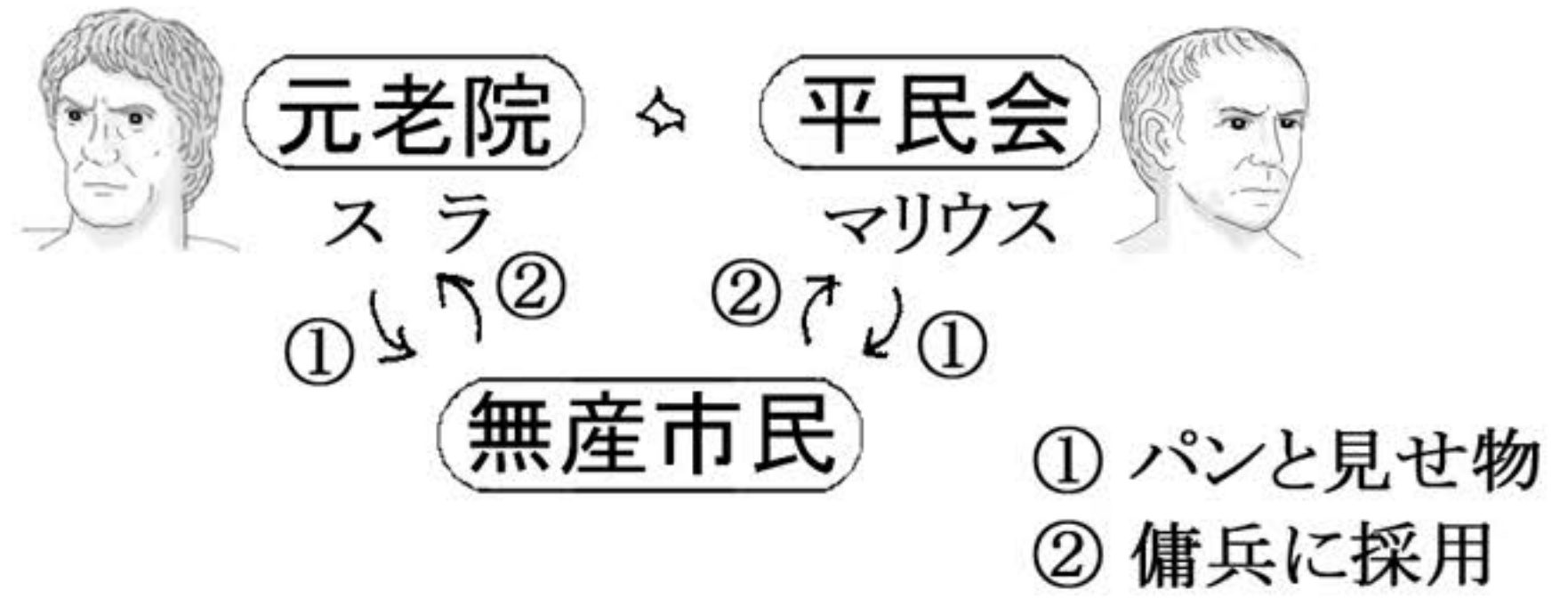
同盟市 属州民 カラカラ

内乱の一世紀(前133～前30)

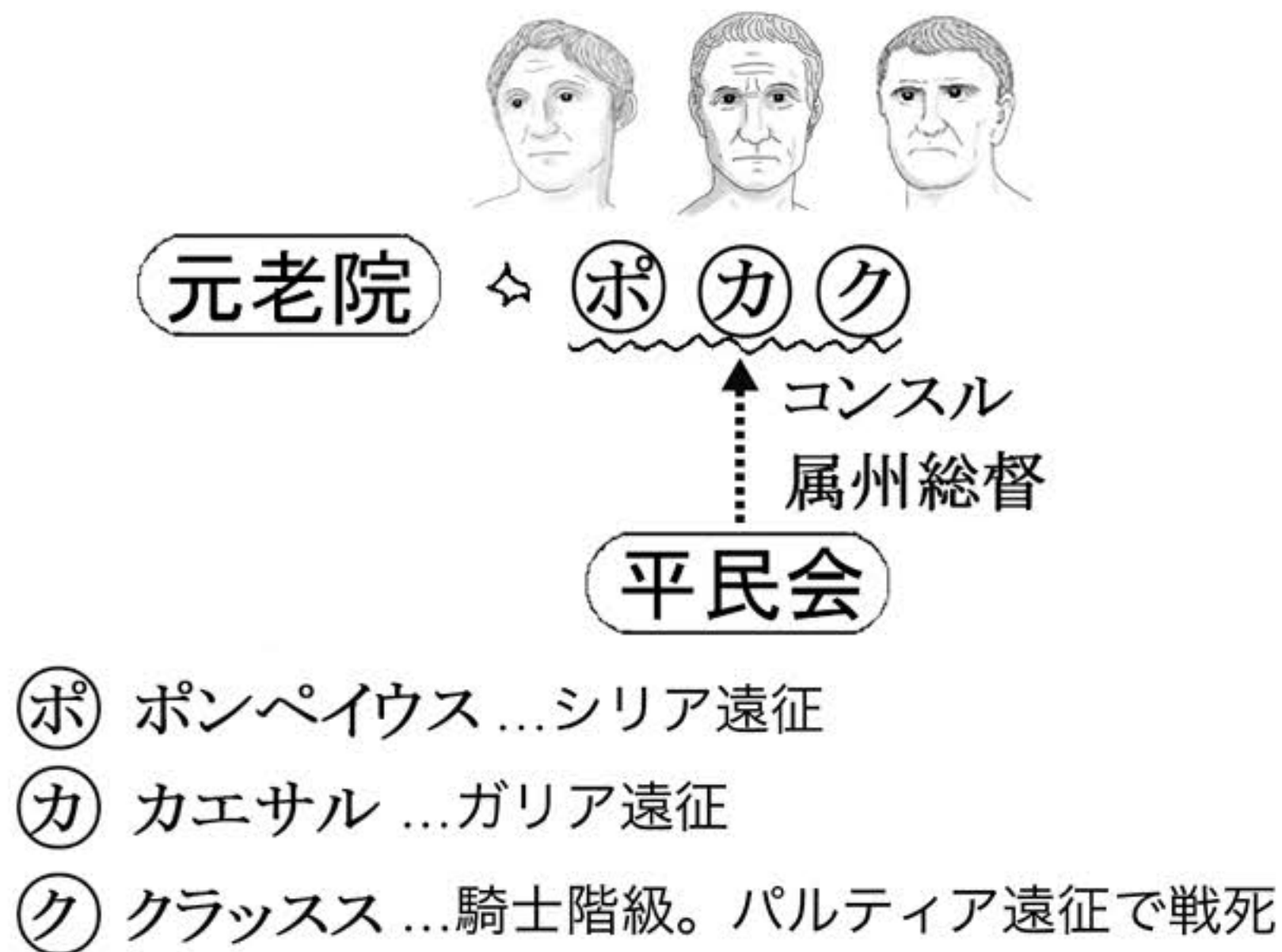
① グラックス兄弟の改革(前133)



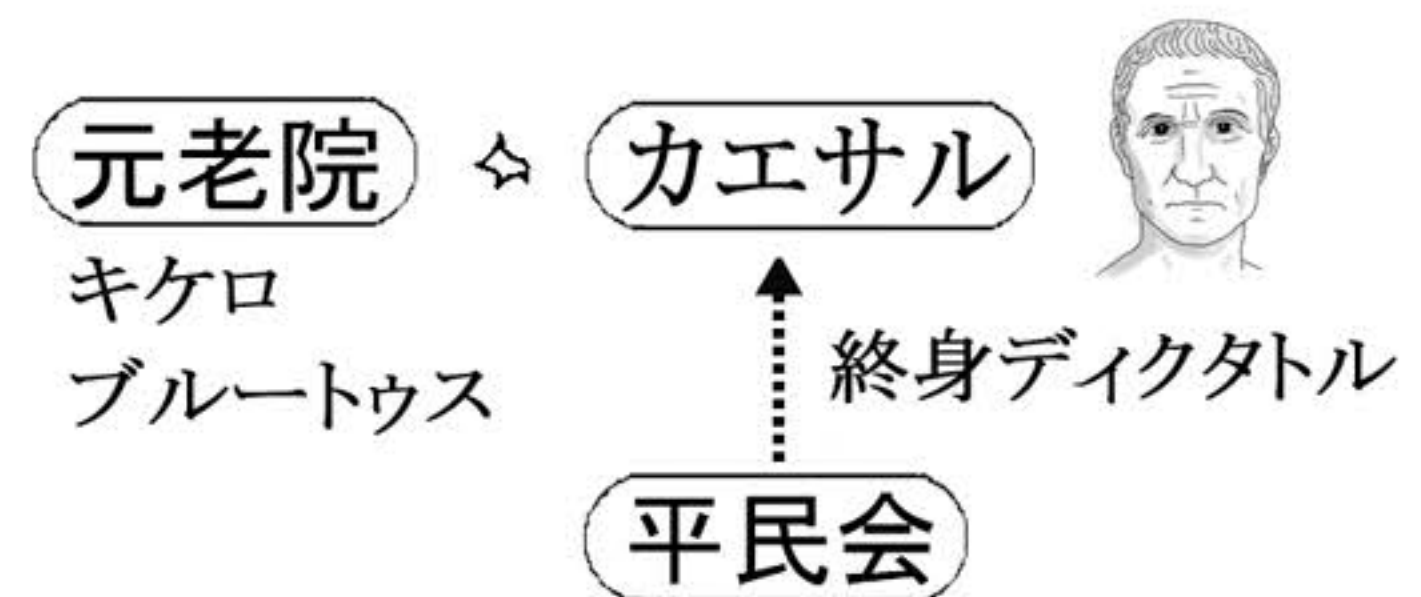
② マリウスの軍制改革



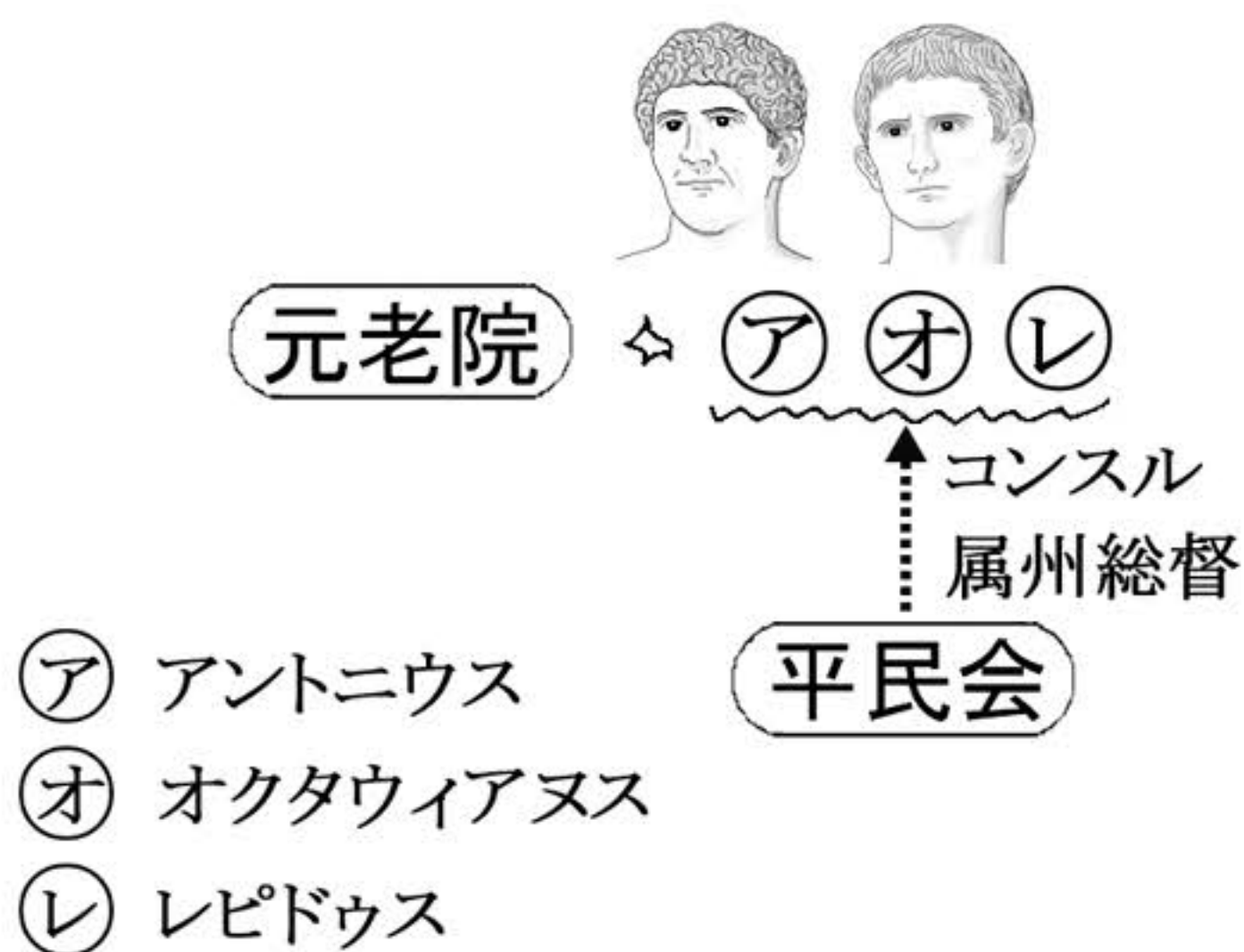
③ 第1回三頭政治(前60-)



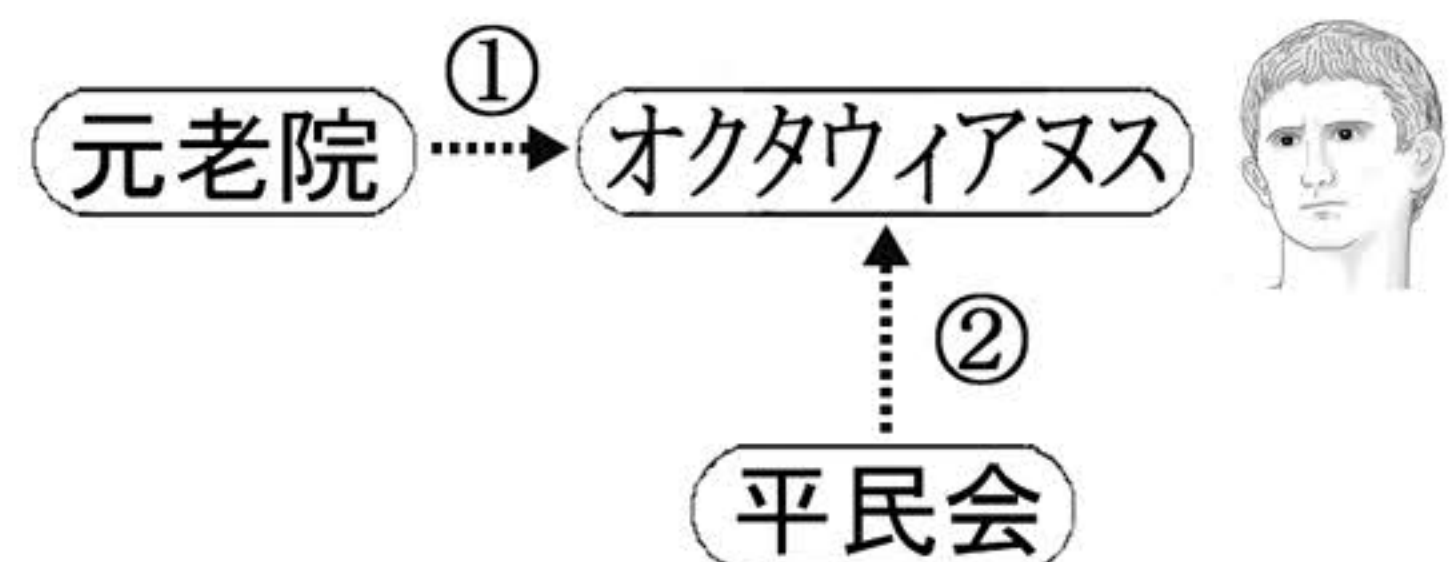
④ カエサル独裁(前46-)



⑤ 第2回三頭政治(前44-)



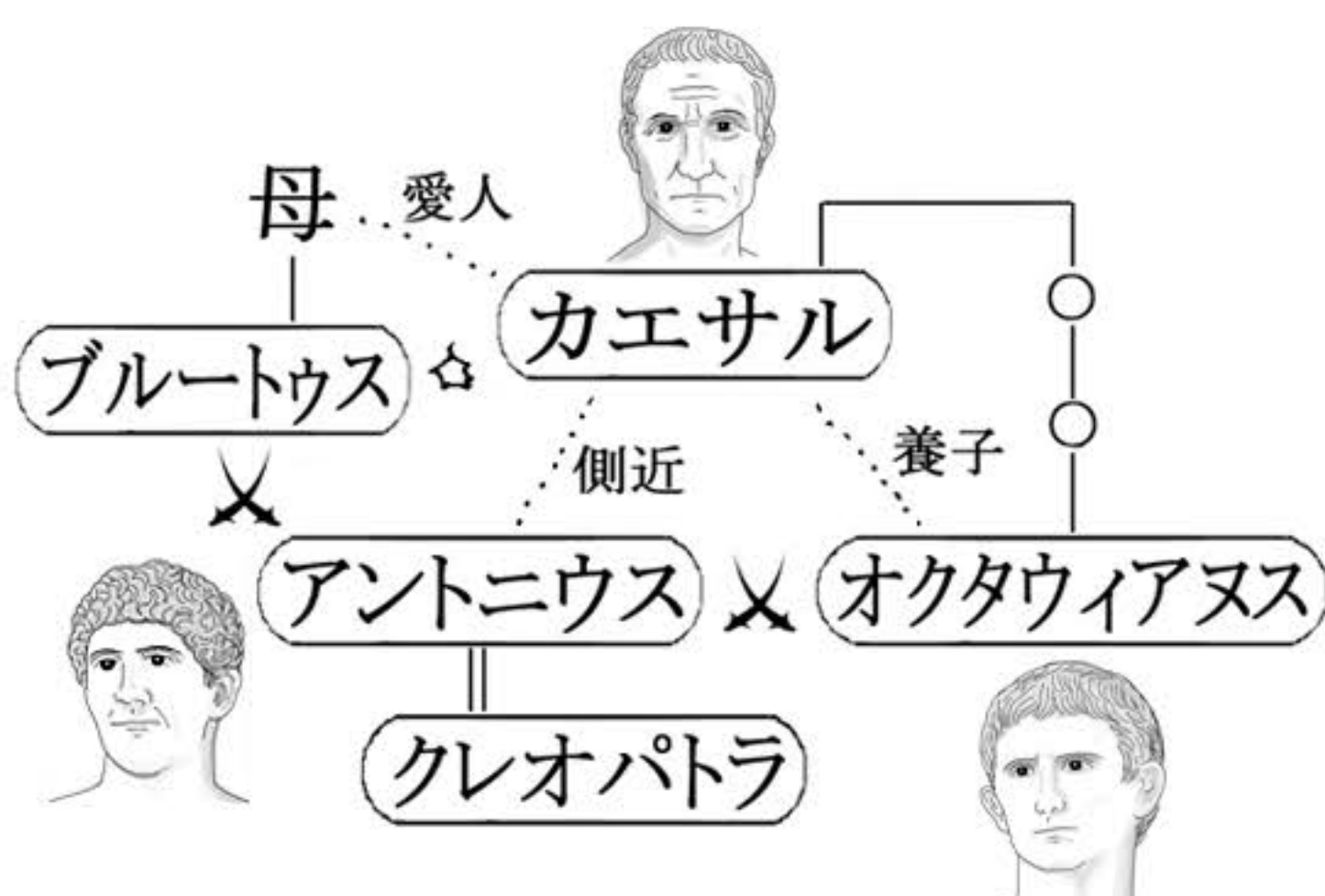
⑥ 元首政/プリンキパトゥス(前27-)



- ① 統治権を委任。アウグストゥスの称号。プリンケプスと自称。(形式的には共和政)
- ② コンスル、護民官、属州総督など多くの官職を兼任させる。(実態は帝政)

問 カエサルとオクタウィアヌスの政策の違いについて、以下の語句を用いて60字以内で説明しなさい。

元老院 終身ディクタトル プリンケプス



帝政ローマ

- ¹ : 初代皇帝 (前27-)。本名オクタウィアヌス。

後9 トイトブルク森の戦い：ライン川を越えたローマ軍がゲルマン人に大敗。

⇒ ローマの平和 (²) : ³ 川・ドナウ川を国境に。

- ティベリウス : 2代。30? イエス処刑：キリスト教の成立⇒ペテロら12使徒の布教。
- ⁴ : 5代。暴君。ローマ大火⇒キリスト教徒迫害⇒軍の反乱で自殺。
- テイトゥス : ユダヤ戦争①を鎮圧(70)。ヴェスヴィオス火山の噴火。コロッセウム完成。

2 c ⁵ 時代(96-180)：ネルウァ帝以後、帝位を養子相続。……

- ⁶ : 属州出身。⁷ (ルーマニア)・メソポタミア征服。最大領土。
- ⁸ : ユダヤ戦争②を鎮圧(132)。多くの占領地を放棄し、財政再建。
⁹ 北辺に長^{リメス}城、ローマ市に万^{パンテオン}神殿を建設。

- アントニヌス=ピウス : 最も平和な時代。救貧政策。キリスト教徒迫害も緩和。

- ¹⁰ : ストア派の哲人。ギリシア語で『^{じせいろく}自省録』。

3世紀の危機：領土拡大の限界、戦争捕虜=奴隷の不足。属州の経済的自立。

①奴隷制大農園⇒小作制(¹¹)：小作人(¹²)を使用。

②軍事負担の増大：市民の兵役忌避⇒属州民を¹³ に採用、市民権付与。

- セウエルス : (193-)属州北アフリカの出身。最初の軍人皇帝。

- ¹⁴ : 212 アントニヌス勅令：属州の全自由民に¹⁵ 。

⇒イタリア本土と属州とが対等になる。市民法から¹⁶ へ。

☆¹⁷ 時代(235-284)：属州の軍司令官が抗争。50年間に26人の皇帝が乱立。

- ウアレリアヌス : 260 ¹⁸ 朝のシャープール1世に敗れ、捕虜になる。

☆専制君主政(¹⁹)：皇帝の独裁化、神格化(第一市民から主人へ)。

- ²⁰ 帝 : 284-四分^{テトラルキア}統治。東方正帝として小アジアのニコメディア遷都。

皇帝崇拜と官僚制。ペルシア風宮廷儀礼。キリスト教徒迫害。



キリスト教の成立

☆ユダヤ：セレウコス朝からハスモン朝が独立⇨ローマのポンペイウスに占領される。

⇨親ローマ派のヘロデ王の支配(前37-前4)⇨アウグストゥスがローマの属州に。

- (・サドカイ人^{びと}：親ローマ派のユダヤ教大祭司。ローマの保護下で特権を守る。
- ・¹ _____人^{びと}：反ローマ派の律法学者。律法の順守による救世主を待望。

後30頃 ガリラヤ地方の宗教家イエスが、律法を否定、“神の国”の到来を説く。

⇨律法学者の告発により、総督² _____ は反逆罪でイエスを処刑。

☆キリスト教：“イエスの復活”を信じ、イエスを救世主^{キリスト}、神の子と説く宗教。

- (・³ _____：“十二使徒”の代表。エルサレムに最初の教団を組織。
- ・⁴ _____：“異邦人の使徒”。ギリシア出身。信仰義認説、十字架上の贖罪説^{しよくざい}。

64 ⁵ _____ 帝の迫害：ローマ大火の責任を転嫁。ペテロ・パウロが殉教。

⇨ドミティアヌス帝の迫害⇨『ヨハネ黙示録』^{もくし ろく}。地下墓地(⁶ _____)で礼拝。

2c 『⁷ _____』成立。4福音書・使徒行伝・書簡・黙示録^{ぎょうでん}。⁸ _____ 語。

ローマ帝国の衰退

・⁹ _____ 帝^{ドミナトゥス}：284-専制君主政。皇帝崇拜を強制。キリスト教徒大迫害。

・¹⁰ _____ 帝：313 ¹¹ _____ 勅令でキリスト教を¹² _____、迫害停止。

325 ¹³ _____ 公会議：¹⁴ _____ 派を異端に。330 ¹⁵ _____ 遷都。

・ユリアヌス帝^{はいきょうしや}：“背教者”。ミトラ教に改宗、キリスト教弾圧。ペルシア遠征で戦死。

375- 民族大移動：ゲルマン人の西ゴート族が移動を開始。(⇨フン人の西進)

・¹⁶ _____ 帝：380 キリスト教¹⁷ _____ 化、392 異教を禁止。395 帝国を東西分割。

381 コンスタンティノープル公会議：¹⁸ _____ 派の三位一体説を正統に。

395- 西ローマ帝国：ゲルマン人の侵入続く。

410 西ゴート王アラリックがローマ市を略奪。

✦レオ1世：教皇(440-)。ローマの首位権を主張。

451 カタラウヌムの戦い：フン人の侵攻を撃退。

476 ゲルマン人傭兵隊長オドアケルが皇帝を追放。

395- 東ローマ帝国

431 ¹⁹ _____ 公会議

：²⁰ _____ 派追放。

451 ²¹ _____ 公会議

：単性論派(コプト派)を追放。



▲ コンスタンティヌスの奇跡
戦闘の際、キリストを暗示するギリシア文字のXPが天空に出現する。

(解答) 1パリサイ 2ポンティウス=ピラトゥス 3ペテロ

4パウロ 5ネロ 6カタコンベ 7新約聖書 8ギリシア

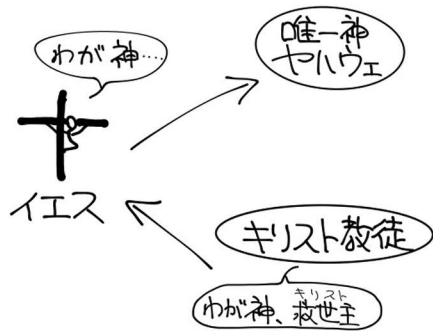
9ディオクレティアヌス 10コンスタンティヌス 11ミラノ

12公認 13ニケーア 14アリウス 15コンスタンティノープル

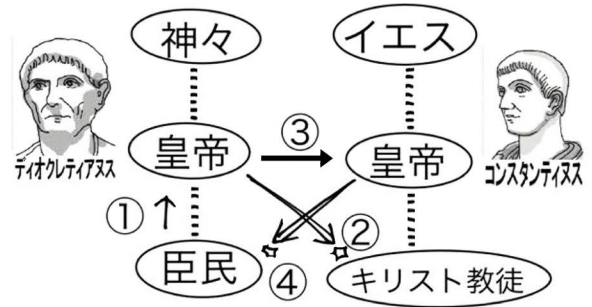
16テオドシウス 17国教 18アタナシウス 19エフェソス

20ネストリウス 21カルケドン

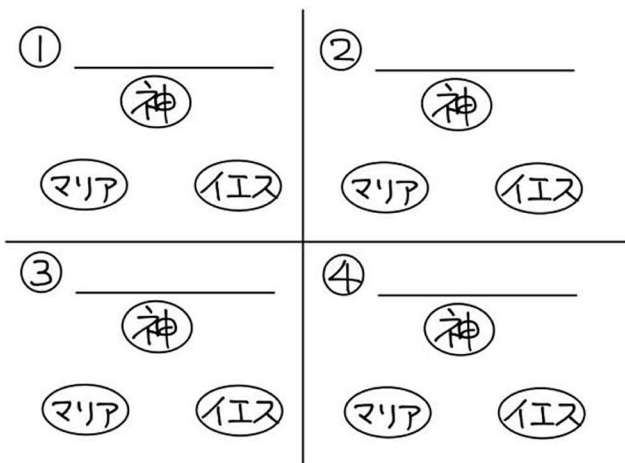
キリスト教の正統と異端



専制君主政(ドミナトゥス)



- ① 皇帝崇拜
- ② ディオクレティアヌス帝の迫害
- ③ コンスタンティヌス帝が
 - ・ ミラノ勅令(313)でキリスト教公認
 - ・ コンスタンティノープル遷都
- ④ テオドシウス帝がキリスト教国教化
⇒ 異教を禁止(392)



主な公会議と異端

	①	②	③	④
ニケーア				
エフェソス				✓
カルケドン				



問 初期キリスト教の分裂について、
以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。
アリウス エフェソス 三位一体説